

平成 27 年度 北海道舞台塾事業「北の元気舞台」

劇団演研 創立 40 周年記念 札幌公演

楽屋

作：清水邦夫

演出：片寄晴則

流れ去るものはやがてなつかしき……

イラスト
佐野まさの

劇団演研のあゆみと共にある作品「楽屋」を引っさげ
帯広・演研、7年ぶりの札幌公演！

2016 2/12 金 19:00 13 土 14:00

扇谷記念スタジオ・シアターZOO (札幌市中央区南 11 条西 1 丁目 ファミール中島公園 BTF)

主催：劇団演研、北海道舞台塾実行委員会 (北海道、公益財団法人北海道文化財団)

問い合わせ：劇団演研 (☎080-3266-0279)



楽屋 流れ去るものはやがてなつかしき

作：清水邦夫 演出：片寄晴則

出演：上村裕子、野口利香、坪井志展、金田恵美

チェーホフの「かもめ」を上演中のある劇場。その楽屋には、念入りに化粧をしながら来るはずのない出番を待っている女優が二人。そこにニーナ役の主演女優と、かつて彼女のプロンプターを務めていた新人女優が入ってくる。なんと、その若い女優は、主演女優に「主役を返せ！」と詰め寄るのだが・・・。

女優の凄まじいまでの業をユーモアを交えながら描いた清水邦夫の傑作戯曲。1982 年以来再演を重ねる演研の代表作による、7 年ぶり 5 度目の札幌公演。



と き：

2016 年 2 月 12 日（金）午後 7 時開演

13 日（土）午後 2 時開演

※各回とも開演 30 分前受付開始、20 分前開場

ところ：

扇谷記念スタジオ・シアター ZOO

☎ 011-551-0909

一般前売 2,000 円 一般当日 2,500 円

学生 1,000 円

主催：劇団演研、北海道舞台塾実行委員会

（北海道、公益財団法人北海道文化財団）

後援：帯広市教育委員会

問い合わせ：劇団演研 ☎ 080-3266-0279

e-mail:enken@gotohp.jp

詳しくは劇団サイトに

<http://enken.gotohp.jp/index.html>

◀そして…



2015



2010



2005



1992



1982

上演にあたって

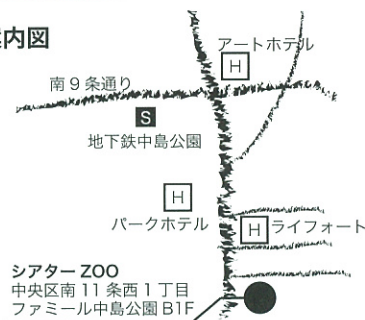
片寄晴則

数々の修羅場をくぐり抜け、今日もまた華やかなスポットライトを浴び続けている女優……そして、その楽屋の隅には、死してなお、舞台上立つその日を夢見て、化粧に没頭する女優の魂達が徘徊している……

今や全国の劇団で繰り返し上演されるスタンダードとなっているこの作品は、登場する 4 人の女優を通して、戦前・戦後・そして現代へと続く座標軸の中で脈々と流れる、芝居への『想い』や、舞台上立つことへの『執念』が詰まっています。そんな『想い』は、こうして帯広の地で芝居を続けている私達にも、皮膚感覚でわかる気がして上演を重ね、今回で 5 演目。演研の 40 年の歩みと共にある作品とも言えるのではないかと思います。

7 年振り 5 回目の札幌公演となりました。今回もまた、多くのお客様との出会いの中から、たくさんの刺激をいただけることを楽しみに稽古を重ねております。みなさま、お誘い合わせの上、お運びくださいますよう、演研一同、心よりお待ち申しております。

会場案内図



☆前売券取扱場所 大丸 PG、教文 PG

☆学生券は劇団予約のみ取り扱っています。

☆チケット完売等により当日券を販売しない場合があります。

☆会場には駐車場がありません。公共の交通機関をご利用下さい。

☆ご予約は 080-3266-0279（劇団演研）、又は上の QR コードから。

劇団演研 40 年のあゆみ

- 1975 年 12 月 「帯広演劇研究会」を結成
- 1976 年 11 月 試演会「僕らが生まれ変わった木の葉のように」
- 作…清水邦夫 演出…片寄晴則（以降、この年表中の演出は全て片寄）
- ※旗揚げはホールでの公演。定員 400 の会場に立ち見まで出る大盛況。
- 1977 年 11 月 第 2 回公演「氣を沈めてよおかあさん」作…ミイガン・テリィ
- ※喫茶店の 2 階を借り、初めての小劇場スタイルでの公演。その後もいわゆる劇場でない空間で公演し、小劇場スタイルを確立していく。
- 1980 年 4 月 喫茶店とシアター大通茶館開店
- ※片寄が仕事を辞め、喫茶店を開業、演研の拠点ができた。その後、大通茶館を会場に 10 年間で 13 公演が行われる。
- 1985 年 創立 10 周年を機に劇団名を「演研」に改称する。
- 1990 年 3 月 演研芝居小屋完成
- ※民家を借り受け団員たちの手で改造し、念願であった常設の稽古場兼劇場を持つ。以降、取り壊されるまでの 10 年間で 21 公演を行う。
- 1993 年 帯広市文化奨励賞を受賞
- 1994 年 7 月 札幌公演「薔薇十字団・渋谷組」作…清水邦夫
- ※初めての札幌公演は、琴似駅前劇場の倉庫にて。舞台づくりのため一ヶ月間借り、休日毎に札幌へ通う。
- 2000 年 10 月 第 41 回公演「隣にいても一人」作…平田オリザ
- ※創立 25 周年で平田オリザ氏が演研のために新作を書き下ろす。
- 2001 年 9 月 「第 1 回道東小劇場演劇祭」を開催
- ※帯広演研、釧路北芸、北見動物園による道東小劇場ネットワークの 3 劇団が一堂に集い一挙上演。以降 2004 年まで連続で 4 回開催。その後、2007 年、2009 年と開催し、2012 年に第 7 回で一旦終了。第 3 回は、平田オリザ氏の招きで「道東小劇場演劇祭 in アーグラ」として東京でも開催。
- 2002 年 6 月 札幌公演「走りながら眠れ」作…平田オリザ
- ※ 2 回目の札幌公演はシアター ZOO にて。
- 2005 年 11 月 第 53 回公演「いちご白書」作…鐘下辰男
- ※創立 30 周年で鐘下辰男氏が演研のために新作を書き下ろす。
- 2006 年 6 月 札幌公演「夫婦善哉」作…平田オリザ
- ※ 3 回目の札幌公演はシアター ZOO 提携公演【Re:Z】。
- 2007 年 9 月 演研・茶館工房こけら落とし公演「隣にいても一人」
- ※大通茶館の 2 階をアトリエに改造、東京から龍昇氏を客演に招く。
- 2008 年 1 月 青年団プロジェクト公演「隣にいても一人」に参加
- ※ 2 回目の東京公演。平田氏が全国で制作した「隣にいても一人」8 パーティジョンを一挙上演。演研はオリジナル版として特別参加。
- 2009 年 十勝文化奨励賞を受賞
- 2009 年 6 月 札幌公演「思い出せない夢のいくつか」作…平田オリザ
- ※ 4 回目の札幌公演はアフタートークを開催。ゲストにイナダ氏と南参氏。
- 2012 年 帯広市民劇場賞を受賞
- 2015 年 6 月 第 70 回公演「楽屋」作…清水邦夫
- ※創立 40 周年記念公演として、5 度目の上演。